## 2020 年度実施概要

## 学校名

階上町立赤保内小学校

## 採択活動名

みんなで守ろう!三陸復興国立公園

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. みんなで守ろう!三陸復興国立公園	3~6学年	総合

#### 取り組みの概要

全校遠足では、三陸復興国立公園になっている白浜海岸や種差海岸を歩いた。風光明媚な景色は多くの観光客が訪れる名所である。種差海岸の芝生は多くのボランティアによりきれいに整備されているが、白浜海岸は海水浴場になっていて、たくさんのごみが落ちている。または、遠方から流れ着いてくるごみもある。3~6学年の児童がそれらのごみを拾う活動を通して、どんなことを考えたか振り返り、そこから環境問題に関する課題をとらえさせていった。

3~6学年は、総合的な学習の時間で学年ごとの課題テーマを追究していった。当初は7月の参観授業で学習内容を発表する予定であったが、コロナ禍により、3~6学年の発表会は11月に延期した。学習内容について保護者や地域の方にも知ってもらい、地域全体で環境問題の大切さを考えてもらう機会としたかったが、これもコロナ禍のために児童同士での発表会に変更した。

3学年は「海の生き物調べ」、4学年は「海のごみを減らす工夫」、5学年は「絶滅が危惧される海水生物」、6学年は「地球温暖化による影響」について発表会を行った。3学年と4学年がお互いに発表し合い、5学年と6学年がお互いに発表会を開く方法で実施した。幅広いテーマで海の環境を守ることの大切さやSDGs (持続可能な開発の目標)を意識した学習を展開することができた。

予定では上記の学習活動のほかに、地元の菓子店の協力を得て海の幸を使ったお菓子のアイデアを考えるなどの構想はあったが、コロナ禍により外部講師の方に来ていただく活動を控えたために実施できなかった。

# 活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)

# 3年生「海の生き物調べ」





4年生「海のごみを減らす工夫」





5年生「絶滅が危惧される海水生物」





6年生「地球温暖化による影響」



